

平成10年7月10日

青森県教育庁文化課

三内丸山遺跡対策室

〒030-8540 青森市新町2丁目3-1
TEL (0177) 22-1111 (内5251-2)
FAX (0177) 34-8280

三内丸山遺跡対策室 松原分室

〒030-0813 青森市松原1丁目14-11
TEL (0177) 74-0455
FAX (0177) 74-0456

三内丸山通信



第11次調査区から、遺跡の中心部をのぞむ

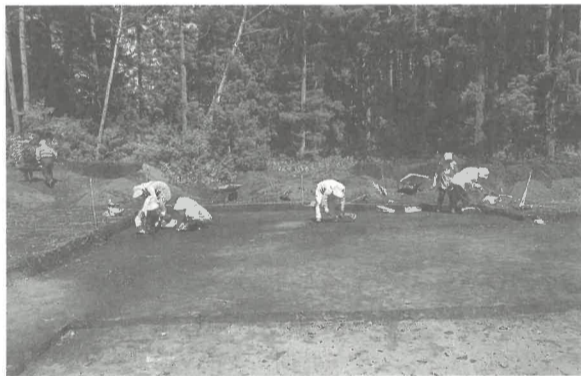


今年度の発掘調査区

今年の発掘調査が六月一日から始まりました。今年度は、集落の全体像と当時の生活環境の解明のため、南地区（第十一次調査区）、北の谷（第十二次調査区）、西側の大人の墓（第十三次調査）の三地点を調査します。十月三十日までの予定で、約三千平方メートルを調査する予定です。

南地区は去年に続く調査で、これまでも縄文時代中期中頃（約四千五百年前）の竪穴住居跡や深い竪穴遺構が多数検出されています。今年はその東側の地点を調査します。北の谷は、平成四～六年度の調査で、編み物、漆器、木製品、動物や魚の骨、植

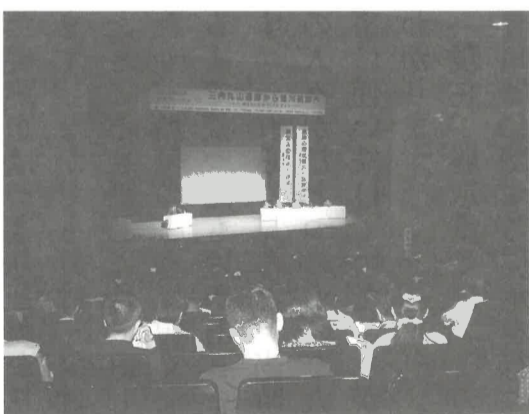
発掘調査始まる
— 今年度は「北の谷」も調査 —



発掘作業のようす

物の種、人骨などが出土しています。今年には保存状態と水場などの施設の有無について確認をします。西側の大人の墓は、平成六年度に市教育委員会が発掘調査を行っています。北地区とは向きが違う墓が見つかっていますので、それらについて詳しい時代や性格を調べます。見学路を設けていますので、間近で発掘調査が見学できます。

環日本海太平洋の先史文化「女性と子どもの考古学」をテーマに討論します。二日目（二十一日）は、科学分析をもとにした縄文時代の森の生活を考える「解明三内丸山遺跡」、内から見た縄文文化を考える「私たちと縄文のくらし」について話します。またヒスイの演奏も行われます。



今年の三内丸山遺跡縄文フォーラム'98は、七月二十日（月）・二十一日（火）の二日間、青森市文化会館を会場にして開かれます。一日目（二十日）は、過去を知り、現在を見つめ、明日を考える「人間と文明」、外から見た縄文文化を考える「三内丸山遺跡と

時を越えたメッセージ
— 三内丸山遺跡縄文フォーラム'98 —



申し込みについては、縄文フォーラム実行委員会事務局（青森市新町二二二一、電話〇一七七一—二二二一）まで問い合わせして下さい。三内丸山遺跡から、時を越えたメッセージをお楽しみ下さい。





文化観光立県宣言
関連イベントのお知らせ



昨年度の縄文フェスタの1コマ

メニューが増えました
体験学習

三内丸山遺跡では、今年も体験学習を行っています。昨年度に引き続き、コハクの玉や、土器・土偶などを作ります。また、新たにクリの木を加工してのスプーン作りなども予定しています。

今年からは、夏休み・冬休みなどの二日間で、さらに詳しく縄文時代を知るためのコースもあります。

詳しい日程は下記のとおりです。三内丸山に住んだ人々の知恵や技術を体験してみませんか。参加をお待ちしております。

平成10年度体験学習日程

月	日	曜	時間	項目	内容	申し込み期間
7	11	土	午前10時から 午後3時まで	土器作り	粘土を使って土器を作ります	4/17(金)から 7/3(金)まで
7	25	土	午前10時から 午後12時まで	土偶作り	粘土を使って板状土偶を作ります	4/17(金)から 7/17(金)まで
8	15	土	午前10時から 午後3時まで	野焼き	土器や土偶を野焼きします	※土器作り・土偶作りに参加した方
9	12	土	午前10時から 午後12時まで	腕輪作り	ペンケイ貝を使って腕輪を作ります	4/17(金)から 9/4(金)まで
9	26	土	午前10時から 午後12時まで	遺跡探検・縄文食	発掘調査の様子や周辺の植物などを観察します	8/21(金)から 9/18(金)まで
11	14	土	午前10時から 午後12時まで	編布	専用の道具を使って花瓶敷きなどを作ります	8/21(金)から 11/6(金)まで
12	12	土	午前10時から 午後3時まで	スプーン作り	クリの木を使ってスプーンを作ります	8/21(金)から 12/4(金)まで

縄文時代をもっとくわしく知ろう

月	日	曜	時間	項目	内容	申し込み期間
8	22	土	午前10時から 午後3時まで	石の利用	石を使ったナイフの製作使用、弓矢の使用など	4/17(金)から 8/14(金)まで
10	10	土	午前10時から 午後3時まで	動物の利用	骨・角・貝などによる釣り針や針などの製作・使用	4/17(金)から 10/2(金)まで
1	9	土	午前10時から 午後3時まで	植物の利用	周辺にある植物を使った糸作り・編布など	4/17(金)から 12/25(金)まで

- 対象 小学生以上の方なら、どなたでも参加できます。
- 場所 三内丸山遺跡体験学習館または遺跡地内（体験学習館へ集合して下さい。）
- 費用 材料費として500円程度必要です。（当日受付けで集めます。）
- 持参するもの タオル、筆記用具（午後までかかる場合は、昼食をご用意下さい。）
なお、遺跡内休憩所には食堂があります。）
- 服装 作業しやすい服装でおいで下さい。
- 申し込み方法 電話で申し込んで下さい。
電話 0177-22-1111 内線 5251・5252
受付時間 午前9時から午後5時まで（土・日・祝日をのぞく）
- 定員 先着50名です。



骨刀の出土状況

現在、展示室では、この骨角器に関する展示を行っています。期間は七月十七日までです。

これまで使ったものがあり、また、これらを見ると、当時の人々がひとつのものを大事に使い続けていたことがわかります。

連載 ⑧

骨角器

低湿地からは、動物の骨や鹿の角で作った骨角器がたくさん見つかっていました。骨角器には、針や錐

共同研究と公募研究により遺跡の解明をめざす特別発掘調査について地点の選定や調査方法の検討が行われました。

常陸宮妃殿下
ご視察

四月三十日、常陸宮妃華子さまが遺跡をご視察されました。発掘調査で明らかになった縄文の生活を楽しまれるとともに、遺跡ボランティアのみなさんにもねぎらいの言葉をかけられました。

テーマは「交流」
第二回情報展

七月十八日（土）から八月三十一日（月）まで、交流をテーマに行います。新潟県出土のヒスイの製作資料や石川県や北海道礼文島から出土した円筒土器など、関係するたくさんのお宝を展示します。

三内丸山遺跡の
ごあんない

- 見学時間 9:00～16:30
（入場は16:00まで）
但し8/31までは18:00まで
- ボランティアガイド定時解説 9:00から一時間ごと
（最終は15:30）
但し8/31までは16:00
- 交通手段 市営バス
青森駅から運転免許センター行き
三内丸山遺跡前で下車